

検印	評価	講評	記述内容のポイントは理解されていると思います。内容の充実と重点において、問題の要求事項を的確に記述して下さい。
渡辺	A B C D		

問題 2-1 あなたが経験した建築工事について、次の問いに答えなさい。

- 最近経験した工事を1つ選び、次の事項について記述しなさい。
 - 工事名 ビル新築工事
 - 工事場所 7182-111
 - 工事概要

新築等の場合：建物用途、構造、階数、延べ面積又は施工数量
改修等の場合：建物用途、主な改修内容、施工数量又は建物規模

事務所ビル、SRC造、地下1階、地上3階
建築面積 150㎡ 延べ面積 576㎡
 - 工期 平成 年 11 月 ~ 平成 年 8 月 10
 - あなたの立場 現場監督
 - あなたの具体的な業務内容 工事管理全般

問題 2-1-1 の指導欄：
良く書いていますが、工程が長いのでお。

- 上記の工事において、精度を確保するために品質管理上、留意した事項とその理由を2つあげ、それぞれに対して、具体的な対策又は処置を3つ記述しなさい。

留意した事項	<u>鉄骨工事での現場溶接の品質管理に留意した。</u> ?	
理由	<u>冬期であり、溶接時の気温、風が溶接精度に影響する可能性があったため。</u>	
① 具体的な対策又は処置	①	<u>溶接時の外気温が3℃であったので溶接線より100cmの範囲内を適切に加熱してから行った。</u>
	②	<u>風速が2m/s以上ある箇所にはあらかじめ防風処置を行ってから溶接作業を行った。</u>
	③	<u>施工段階で現場溶接による縮み量を考慮して建方精度の確保を行った。</u>

問題 2-1-2 の指導欄：
良く書いています（理由の所の建方精度の記述が）
良いと思います
※ 建方精度の記述が無い為

留意した事項	スラブコンクリート打設時の品質管理に留意した。
理由	フロントまでの距離もあり、また繁華街で交通渋滞による品質低下が考えられた為。
② 具体的な 対策又は 処置	① 通勤時の渋滞時を回避し、近隣の了解を得て朝6時から打設を行い、練り混ぜから120分以内で打込みを終えた。
	② 午前、午後と150分ごと1回、ポンプ車の筒先で空気量、スランジ、塩化物量の検査を行い合格であることを確認した。
	③ 空気量は $4.5 \pm 1.5\%$ 、スランジは $18 \pm 2.5\text{cm}$ 、塩化物量は試薬で測定し、全て許容値以内であることを確認した。

問題 2-1-2 の指導欄：

品質管理についての記述になっていますが、精度的な記述からは少しズレていると思います。別の事例での解答としての方が良い。

問題 2-2 上記の工事にかかわらず、QC7つの道具を用いて実施した品質管理の事例を1つあげ、QC7つの道具の名称をあげ、どのような目的で活用したのか簡潔に記述し、どのような効果、改善又は絞込みができたか記述しなさい。

QC7つの道具名	特性要因図
道具を使った目的	フォールドジョイントの発生原因を深く追求し、改善の為の手段を決めるのに用いた。
その効果・改善又は絞込み	フォールドジョイントは先と後に打ち込むコンクリートの時間差と空気をためが主要な要因である事がわかった。

問題 2-2 の指導欄：

△ 特性要因図の理解が出来ているもと読み取れる形の記述にすべきです。もしあまいポイントが見えませんでしたテキストを確認し、特性要因図の特性を再確認して下さい。